

シングルレメディミニマムドーズについて

シングルレメディミニマムドーズとは、一言で言うと

「レメディの摂り方については、1回の処方につき1種類に限定し

その量は最小限に抑えて投与する」ということです。

ホメオパシーというものの基本的な考え方は、すべての病の乱れはバイタルフォースの乱れから来ています。

バイタルフォースの乱れから、病になります。

その病を治療していくのは、その人の全体をみます。

頭痛がして、吐き気がして、胃が痛くて、熱がある。この症状すべてに対応できるレメディを処方します。その生命力の乱れは「ひとつの全体的な表現」をしているので、その表現にもっとも近いレメディなので、1つで十分なのです。

まずは正しい種類のレメディを処方すること

そして、正しいポテンシーを処方することが重要です。

正しいポテンシーではなく、その投与量が大きすぎた場合処方された人には不必要な範囲に影響を及ぼします。不必要な範囲として、もっとも反応しやすい部分は、処方された人にとって Susceptibility のある場所なので、既に自然の病気から攻撃を受けたところに追い打ちをかけることになる傾向があります。

そして、いくつもレメディの種類を与えないことが肝心です。

レメディは人工的に作られた闇であり、すべてプルービングされています。

そのプルービングは1種類ごとの処方でプルービングされているので、複数投与したときに何が起こるかわかりません。プルービングがされていないからです。